



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 トラスト  
 コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 辻本 正人  
 (氏名) 吉田 智哉

TEL 052-219-9058

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,563	6.5	917	△16.0	883	△17.7	316	△15.3
29年3月期第3四半期	12,735	△11.1	1,092	△6.4	1,073	△1.6	373	△17.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 591百万円 (△17.9%) 29年3月期第3四半期 720百万円 (10.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	12.25	—
29年3月期第3四半期	14.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	28,538	22.1	8,604	22.1	—	—	243.34	—
29年3月期	26,745	22.5	8,089	22.5	—	—	233.03	—

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 6,296百万円 29年3月期 6,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
30年3月期	—	1.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	1.50	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	11.2	1,180	△18.8	1,120	△21.0	400	△23.9	15.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	28,150,000 株	29年3月期	28,150,000 株
30年3月期3Q	2,273,100 株	29年3月期	2,273,100 株
30年3月期3Q	25,876,900 株	29年3月期3Q	25,876,900 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、近隣諸国における地政学リスクはあるものの、個人消費や設備投資の持ち直しの動きが継続し、緩やかな回復基調が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で為替リスクなく安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高13,563百万円(前年同期比6.5%増)、営業利益917百万円(前年同期比16.0%減)、経常利益883百万円(前年同期比17.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益316百万円(前年同期比15.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、資源価格下落等による不況の影響で輸出国の景気と需要が低迷し、また外貨準備高不足により海外送金が困難な状況が続いておりましたが、回復の兆しが見られ、当第3四半期連結累計期間における業界全体の輸出台数は100.3万台(前年同期比10.7%増)となりました。

このような状況のなか、メイン販売先であるアフリカ地域、オセアニア地域及びアジア地域への輸出台数は徐々に回復しているものの、北中南米地域及びヨーロッパ地域への輸出台数が減少し、当社グループの輸出台数の合計は3,464台(前年同期比16.5%減)となりました。しかしながら、台当たり利益の改善等により営業利益は前年同期を上回りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高4,202百万円(前年同期比11.7%減)、営業利益128百万円(前年同期比422.3%増)となりました。

#### ② レンタカー事業

レンタカー業界においては、レンタカー需要の高まりを受け事業者及び登録台数ともに年々増加し、市場規模が拡大するとともに競争も激化しております。

このような状況のなか、当社グループは、当期において直営店の半田青山店(愛知県)、岐阜羽島駅前店(岐阜県)、掛川店(静岡県)、F C店の淡路島東浦B Tカウンター(兵庫県)、福知山店(京都府)を新規出店し、直営店及びF C店の総店舗数は132店、総保有台数は16,209台(前年同期比10.7%増)となりました。さらに、レンタル終了車輛の販売台数は1,324台(前年同期比3.1%増)となりましたが、台当たり利益の低下、新規出店によるコスト増加等により営業利益は前年同期を下回りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高6,993百万円(前年同期比9.8%増)、営業利益805百万円(前年同期比22.5%減)となりました。

#### ③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、資源価格の下落等により景気が低迷しておりますが、平成29年1-12月期の新車販売台数は55.7万台(前年同期比1.8%増)となり若干回復しております。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でプジョー・シトロエンディーラー1店舗、スズキディーラー3店舗、フィアット・アルファロメオディーラー1店舗を運営しており、当第3四半期連結累計期間においてプジョーディーラー3店舗を新規出店し、合計8店舗となりました。新車販売台数は合計779台(前年同期比52.4%増)、中古車販売台数は合計893台(前年同期比5.1%減)となり、新規出店によるコスト増加もあり営業利益は一時的に低下しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高2,593百万円(前年同期比25.2%増)、営業損失18百万円(前年同期営業利益28百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、14,989百万円となりました。これはリース債権及びリース投資資産が436百万円、受取手形及び売掛金が205百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて14.0%増加し、13,548百万円となりました。これは土地が274百万円、リース資産(純額)が438百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6.7%増加し、28,538百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.9%増加し、15,717百万円となりました。これはリース債務が694百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19.6%増加し、4,217百万円となりました。これは長期借入金が428百万円増加したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて6.4%増加し、8,604百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたB2C販売の拡充、継続的なB2B販売先の新規開拓、部品販売の強化等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、1月にFC店の水戸駅北口店(茨城県)、徳島空港店(徳島県)を新規出店し、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を推進し、より利便性の高い店舗網を構築してまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、新規出店及び既存店舗の収益改善を継続的に行い、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、平成29年11月2日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,132,435	987,220
受取手形及び売掛金	1,155,489	1,360,929
リース債権及びリース投資資産	9,985,871	10,422,357
商品及び製品	1,613,419	1,701,977
仕掛品	1,664	2,858
原材料及び貯蔵品	18,626	22,363
その他	959,505	497,569
貸倒引当金	△5,313	△5,707
流動資産合計	14,861,699	14,989,568
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	5,597,044	6,035,513
土地	3,198,674	3,473,269
その他(純額)	2,250,240	3,195,230
有形固定資産合計	11,045,959	12,704,013
無形固定資産		
のれん	91,023	87,930
その他	61,953	59,186
無形固定資産合計	152,976	147,117
投資その他の資産		
その他	699,258	716,064
貸倒引当金	△14,737	△18,523
投資その他の資産合計	684,521	697,541
固定資産合計	11,883,456	13,548,671
資産合計	26,745,156	28,538,240
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	610,815	694,939
短期借入金	450,000	645,000
1年内返済予定の長期借入金	—	144,213
リース債務	12,521,621	13,215,768
未払法人税等	200,879	53,460
賞与引当金	103,865	52,019
その他	1,242,610	911,709
流動負債合計	15,129,791	15,717,110
固定負債		
長期借入金	—	428,837
リース債務	3,421,496	3,671,283
役員退職慰労引当金	5,505	6,804
資産除去債務	37,329	38,281
その他	61,054	71,918
固定負債合計	3,525,385	4,217,123
負債合計	18,655,177	19,934,233

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	4,156,782	4,396,015
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	6,062,373	6,301,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,631	12,946
為替換算調整勘定	△48,010	△17,572
その他の包括利益累計額合計	△32,378	△4,626
非支配株主持分	2,059,984	2,307,026
純資産合計	8,089,978	8,604,006
負債純資産合計	26,745,156	28,538,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	12,735,789	13,563,689
売上原価	9,272,574	10,042,916
売上総利益	3,463,214	3,520,773
販売費及び一般管理費	2,370,897	2,603,758
営業利益	1,092,317	917,014
営業外収益		
受取利息	9,014	7,498
受取配当金	8,562	6,032
為替差益	16,940	12,487
投資有価証券償還益	2,390	2,016
受取保険金	8,759	1,541
受取補償金	3,400	9,770
その他	9,814	8,431
営業外収益合計	58,882	47,778
営業外費用		
支払利息	75,716	80,971
その他	1,784	523
営業外費用合計	77,501	81,494
経常利益	1,073,698	883,298
特別利益		
投資有価証券償還益	—	3,004
特別利益合計	—	3,004
特別損失		
固定資産除却損	2,801	225
固定資産撤去費用	4,191	128
特別損失合計	6,993	353
税金等調整前四半期純利益	1,066,705	885,949
法人税、住民税及び事業税	331,017	276,420
法人税等調整額	41,105	45,958
法人税等合計	372,123	322,379
四半期純利益	694,581	563,570
非支配株主に帰属する四半期純利益	320,654	246,706
親会社株主に帰属する四半期純利益	373,927	316,863



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	694,581	563,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,038	△2,350
為替換算調整勘定	21,288	30,438
その他の包括利益合計	26,327	28,087
四半期包括利益	720,909	591,658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	400,219	344,616
非支配株主に係る四半期包括利益	320,689	247,041

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	4,757,906	5,905,552	2,072,330	12,735,789	—	12,735,789
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,795	465,598	—	468,394	△468,394	—
計	4,760,701	6,371,151	2,072,330	13,204,183	△468,394	12,735,789
セグメント利益	24,507	1,039,089	28,852	1,092,449	△131	1,092,317

(注) 1. セグメント利益の調整額△131千円には、のれん償却額△4,919千円、棚卸資産の調整額2,987千円、その他の調整額1,800千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	4,181,977	6,788,180	2,593,531	13,563,689	—	13,563,689
セグメント間の 内部売上高又は振替高	20,377	205,500	—	225,878	△225,878	—
計	4,202,355	6,993,680	2,593,531	13,789,568	△225,878	13,563,689
セグメント利益	128,004	805,280	△18,278	915,006	2,008	917,014

(注) 1. セグメント利益の調整額2,008千円には、のれん償却額△5,016千円、棚卸資産の調整額6,425千円、その他の調整額600千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。